

くにみの森公園

県北地域最高峰「国見山」(標高777m)の中腹にある、くにみの森公園は広さ1.2ヘクタール。公共の宿「山暖簾」の目の前にある同公園内の「わんぱくキッズの冒険王国」には、幼児用から上級者用まで3つの草ソリ場があり隣のワクワク冒険舎には、幼児も楽しめる遊具があります。美しい自然に囲まれた緑豊かな公園で、大人から子どもまで森林浴を楽しみながら、ゆったりと時間を過ごしてみませんか。



所在地
世知原町上野原320番地5

交通アクセス
◆バス⇩佐々・世知原経由世知原温泉行き
世知原温泉バス停下車
(佐世保駅から約1時間20分)

施設・利用時間
◆車⇩佐世保駅から約50分
草ソリ場 9時～17時

利用料金
草ソリレンタル1日310円

お尋ね
世知原行政センター産業建設課
(☎0956・76・2215)
草ソリ場⇩公共の宿「山暖簾」
(☎0956・76・2900)

冷水岳園地

冷水岳は、九十九島を一望できる県内でも屈指の景勝地で、目の前に平戸島、遠くに五島列島を見ることが出来ます。広さ7.9ヘクタールの園内には、展望台や野外ステージのほか子ども向けの遊具も設置されています。

園内にある「冷水岳ふるさと物産館」では、小佐々地域の特産品が販売されています。遊んだ後は、芝生広場でゆっくりしたり、クロマツ林を散策したり、高原の夏を満喫してください。



所在地
小佐々町矢岳1618番地12

交通アクセス
◆バス⇩楠泊経由江迎・大加勢行き
冷水岳入口下車(佐世保駅から約50分) 徒歩1時間

施設
◆車⇩佐世保駅から約50分

施設
冷水岳ふるさと物産館

施設利用時間
8時～17時(毎週火曜定休日)

お尋ね
小佐々行政センター産業建設課
冷水岳ふるさと物産館
(☎0956・69・3255)

牧の岳公園

吉井地域の中央にそびえる牧の岳からは、吉井地域を一望でき、中腹には平戸八景の一つ御橋観音があります。そこを中心にした牧の岳公園は、四季折々の自然にあふれ、遊歩道ではハイキングや森林浴を楽しむことができます。ふれあい広場には、ビクターセンター(休憩所)のほか、ローラー滑り台や子ども向けのコンビネーション遊具もそろう、子どもから大人まで楽しく過ごすことができる公園です。



所在地
吉井町前岳161番地1

交通アクセス
◆バス⇩平戸行き
吉井バス停下車(佐世保駅から約50分) 徒歩約20分

◆車⇩佐世保駅から
国道経由 約40分
妙観寺トンネル経由 約30分

施設
ビクターセンター

利用時間
10時30分～20時(ビクターセンター)

お尋ね
吉井行政センター産業建設課
(☎0956・64・3111)
ビクターセンター⇩牧の岳クラブ
(☎0956・64・4584)

宇久島の自然観察

ことし3月に合併した宇久島の自然と歴史を学び、多くの人に島の魅力を体感してもらおうと、「宇久町自然観察エコーツアー」が7月1日、2日に開催されました。参加したのは、市内の小学生と保護者合わせて25人で、ほとんどの人が宇久島を訪れるのは初めてでした。

初日は、快水浴場百選にも選ばれた大浜海水浴場で、自然観察を行いました。ここは、海岸から丘陵地帯までつながる自然の生態系を観察できる県内でも数少ない場所です。丘の上には海岸植物が群生し、市内では珍しいハマボウフウも自生しています。海岸は、「シェルサンド」と呼ばれる貝殻で出来た砂が特徴です。子どもたちは、タイトゴメの花のみつを吸うクロツバメシジミという絶滅危惧種のチョウを見たり、漂着したココヤシの実を拾ったりと、大喜びでした。



大浜での自然観察



城ヶ岳ハイキングで森林浴
◀八幡神社の森で、木の音を聞く参加者

翌日は、うつそうと生い茂るタブノキの林を抜け、島の中央にある城ヶ岳園地に登りました。島内を一望できる山頂の展望台からは、あちらこちらで放牧されている牛の姿や、自然が作り出した起伏に富んだ海岸線を見ることができました。

参加者の一人、木風小学校5年の崎山真由子さんは、「大浜の砂がいろいろなかできれいでした。また宇久に来て、今度は貝殻を探したいです」と話していました。



対馬瀬の放牧牛

このほかにも牧草地の先端にある対馬瀬灯台や風力発電所、八幡神社の珍しい木々などを見学し、参加者たちは、自然たっぷりの宇久島を楽しみました。